

I. 履 修 概 要

I. 履修概要

1. カリキュラムについて

(1) 目 標

愛国学園大学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に則り、本学園の建学の精神を旨とし、幅広い教養と人間文化に関する高度の知識と学芸を教授研究し、我が国の文化の発展に貢献するとともに、専門性を持った人間性豊かな女性を育成することを目的としている。

本学人間文化学部は、「親切正直」という校訓の下、学園の伝統である社会の多様なニーズに応える実践型即戦力を備え、複雑な現代社会を力強く生き抜く女性の教育を、カリキュラムの目標とする。

(2) 履修の流れ

1年次は主に共通教養科目を履修し、2年次前期には各専攻の専門科目を先行的に履修し、2年次後期から「日本理解」、「心理・生活」、「地域共生」、「ビジネス」の4専攻より「主専攻」、「副専攻」を決めて専門科目を履修する。卒業研究科目は所属した「主専攻」の指導教員の下で履修する。より幅広い専門科目を履修出来るよう「主専攻」に所属しながら、もうひとつの専攻として「副専攻」を選択し、その専門科目を履修する。「主専攻」、「副専攻」以外の2専攻を「他専攻」とし、その専門科目を履修する。

(3) 授業科目の構成

授業科目は共通教養科目、専門科目、卒業研究科目で構成され、卒業要件単位数は124単位である。但し外国人留学生は上記の科目以外に、卒業要件単位には含まれない外国人留学生日本語支援科目を、日本語能力に応じて履修する。

1) 共通教養科目

① 初年次教育科目（2単位必修）

人間文化学部の概要と大学での学び方や大学生活の有意義な過ごし方について学習する。入学後、新入生が円滑に大学の授業に適応できることを目的とした内容で構成されている。

② 基礎科目（20単位必修）

人間文化学部はリベラルアーツ型の教育を志向しており、幅広い教養を学ぶための科目が用意されている。2年次から各専門科目を学ぶ上での、4専攻に共通する基礎となる科目で構成されている。

③ 第1外国語科目（8単位必修）

英語で「読む、書く、聞く、話す」といった基礎能力を身につけ、同時に諸外国で英語を用いてコミュニケーションできるようになることを目指す。

④ 第2外国語科目（2単位選択必修）

中国語・スペイン語・日本語から1科目2単位を選択し、履修する。

なお、第2外国語科目については、母語を選択できない。

⑤ コンピュータ科目（4単位必修＋2単位選択必修）

コンピュータリテラシーを基礎から学び向上させ、高度化する情報社会に適応できる技能の習得を目指す。コンピュータの基本操作（キーボード入力、ファイル管理など）と汎用的なオフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション）の利活用方法を学ぶ。

⑥ キャリア形成科目（4単位必修）

就職活動や資格取得に必要な科目が用意されている。キャリア形成への準備や学習の方法としてキャリアデザイン、秘書資格科目などの4科目がある。

⑦ スポーツ健康科目（2単位必修）

スポーツに興味を持たせ、健康に関心を向けさせるための科目が用意されている。

2) 専門科目

学生は、「主専攻」の専門科目から40単位、「副専攻」の専門科目から24単位、「他専攻」の専門科目から10単位を修得しなければならない。「主専攻」の専門科目のうち6科目12単位は、科目が指定された専門必修科目となっている。「副専攻」12科目24単位は、「副専攻」の専門科目から自由に科目を選択できる。「他専攻」5科目10単位は、「主専攻」「副専攻」以外の専攻の専門科目から自由に科目を選択できる。

① 日本理解専攻 (Japan Studies)

日本理解専攻は、世界における日本を理解するため、日本の言語と歴史、文化、事情に関する科目だけではなく、西洋、東洋を含む世界の地域と文化についての包括的な知識を得る科目も備えている。華道と茶道、さらにポップカルチャーを、日本文化理解の一環として実習し、日本を観光という視点からも多角的に学べるようになっている。

この専攻を主専攻とする者は、日本文化論、日本語学概論Ⅰ、日本と西洋文化、日本とアジア、日本と国際社会、観光学Ⅰの計12単位が必修である。その他に、選択科目として28単位を履修する。

② 心理・生活専攻 (Psychology & Life)

心理・生活専攻では、生きていくなかで出会う様々な問題に対処するために、「心」と「社会」の仕組みを学び、活用するための科目を備えている。心理学、生活科学、福祉論の面から追求し、生活の豊かさの有り様について多角的に学習できる。

この専攻を主専攻とする者は、心理学概論、社会心理学Ⅰ、認知心理学、生活科学概論Ⅰ、食品機能学、社会福祉論の計12単位が必修である。その他に、選択科目と

して28単位を履修する。

③ 地域共生専攻 (Regional Studies)

地域共生専攻では、法学や経済学、政策科学といった社会科学系科目が主に配置されているが、それにとどまらず、社会科学と関係の深い文化人類学や環境学に関する科目も配置されている。授業は、一般的な講義に加えて演習や実習もあり、地域を総合的に理解することを旨とする。

この専攻を主専攻とする者は、公共政策学、農業経済学、文化人類学、移民政策論、社会調査法、地域共生フィールドワーク実習の計12単位が必修である。その他に、選択科目として28単位を履修する。

④ ビジネス専攻 (Business)

ビジネス専攻には、企業と経営、会計、情報に関する理解を深め、情報通信技術を活かしたビジネスを学び、併せて実践的な技能を習得できる科目が配置されている。現代ビジネスを、経営・財務、ICTの面から多角的に学習できる。

この専攻を主専攻とする者は、ビジネス情報学、情報資格演習、ビジネスモデル論、女性起業論、簿記論、マーケティング論の計12単位が必修である。その他に、選択科目として28単位を履修する。

3) 卒業研究

① 人間文化演習 (2単位必修)

各専攻の専門科目を足掛かりにして卒業研究の準備をなす科目である。

② 卒業研究演習 (4単位必修)

人間文化演習を踏まえて卒業研究を行い、その成果として卒業論文を作成する。

(4) 資格取得を支援する科目

1) 取得可能な資格と資格取得を支援する開講科目

資格取得のためにはそれぞれの機関が行う試験に合格しなければならないが、取得可能な資格とそれを支援する開講科目には以下のようなものがある。

それぞれの希望に応じてフレキシブルな履修を通して、将来の可能性を広げていくことが望ましい。

取得可能な資格と資格取得を支援する開講科目

取得可能な資格	資格取得を支援する開講科目
実用英語技能検定	英語 I A～II D
TOEIC®テスト※	英語 I D、英語 II C
中国語検定（4級）	中国語
カラーコーディネーター検定（3級）	学習心理学、教育心理学、産業心理学、認知心理学、色彩心理学
ファッション販売能力検定（2級）	学習心理学、教育心理学、産業心理学、経営学概論、秘書学概論、秘書学演習、会計学概論、財務管理論、マーケティング論、原価計算論
販売士検定（2級）	
アロマセラピー検定（1・2級）※	生活科学概論 I、生活科学概論 II
基本情報技術者試験※	情報資格演習
ITパスポート試験※	
情報セキュリティマネジメント試験	セキュリティ概論
MOS (Microsoft Office Specialist)	情報基礎演習、文書処理演習、表計算演習、プレゼンテーション演習
EXCEL®表計算処理技能認定試験（3級）	表計算演習
Word 文書処理技能認定試験（3級）	文書処理演習
ビジネス文書検定（3級）	文書処理演習
日商簿記検定（2級・3級）※	簿記論、簿記演習、会計学概論、原価計算論
秘書技能検定※	秘書学概論、秘書学演習
ビジネス実務マナー検定	秘書学概論、秘書学演習、簿記論、簿記演習、会計学概論
サービス接客検定	
華道	華道演習

(注)※の付いた資格を取得すると「修学奨励会」から報奨金が支給されます。

2) 本学の所定の科目を単位取得することで認定される資格

① 認定心理士について

心理学関係の科目を集中的に取得して下記に示すような単位を満たした場合（原則として評価A）には認定心理士の資格申請ができる。

認定心理士とは、日本心理学会から、大学で心理学の知識と技能を身につけたことを認定された者である。以下の授業科目を修得することによって、認定申請の資格が得られる。

認定申請に必要な単位	対応する授業科目
<p>(1) 基礎科目:以下の3領域各3単位以上 で計12単位以上</p> <p>(A) 心理学概論 (B) 心理学研究法 (C) 心理学実験・実習</p>	<p>(A) 心理学概論 心理学基礎 2単位 心理学概論 2単位</p> <p>(B) 心理学研究法 心理学研究法Ⅰ 2単位 心理学研究法Ⅱ 2単位</p> <p>(C) 心理学実験・実習 心理学実験実習Ⅰ 2単位 心理学実験実習Ⅱ 2単位</p>
<p>(2) 選択科目:以下の5領域のうち3領域 以上各3単位以上計16単位以上</p> <p>(D) 知覚心理学・学習心理学 (E) 生理心理学・比較心理学 (F) 教育心理学・発達心理学 (G) 臨床心理学・人格心理学 (H) 社会心理学・産業心理学</p>	<p>(D) 知覚心理学・学習心理学 認知心理学 2単位 学習心理学 2単位 色彩心理学 2単位</p> <p>(F) 教育心理学・発達心理学 教育心理学 2単位 発達心理学 2単位</p> <p>(G) 臨床心理学・人格心理学 性格心理学 2単位 臨床心理学 2単位</p> <p>(H) 社会心理学・産業心理学 社会心理学Ⅰ 2単位 社会心理学Ⅱ 2単位 産業心理学 2単位</p>
<p>(3) その他の科目:心理学関連科目、卒業論文・卒業研究(原則的にAからHの複数の領域にかかわる心理学関連科目、および卒業論文・卒業研究最大4単位まで)</p>	<p>卒業研究科目 6単位</p>
<p>(1) + (2) + (3) =合計単位が36単位以上</p>	

② 社会福祉主事任用資格について

以下の授業科目を修得することによって、社会福祉主事に任用されるために必要な資格が取得できる。なお、任用資格は以下の科目の修得で取得できるが、地方公務員試験に合格し、福祉事務所に配属されてはじめて「社会福祉主事」を名乗ることができる。

任用資格取得に必要な授業科目
必修科目（3科目 6単位） 心理学概論（2単位）、法律学概論（2単位）、社会学概論（2単位）

③ 上級秘書士について

以下の授業科目を修得することによって、上級秘書士称号認定の申請ができる。

認定申請に必要な単位	対応する授業科目
必修科目（4科目 8単位以上） 基礎的実務実践力（2単位以上） 専門的実務実践力（4単位以上） 学修継続力（2単位以上）	経営学概論 2単位 現代社会と女性 2単位 仕事と人生 2単位 PBL演習 2単位
選択科目（次のⅠ、Ⅱ、Ⅲ群から、それぞれの必要単位数を満たし、16単位以上）	
領域Ⅰ 「基礎的実務実践力分野」 8単位以上	経営管理論 2単位 経営組織論 2単位 秘書学概論 2単位 財務管理論 2単位
領域Ⅱ 「専門的実践力分野」 4単位以上	秘書学演習 2単位 人間文化演習 2単位 女性労働論 2単位
領域Ⅲ 「学習継続力分野」4単位以上	卒業研究演習 4単位
必修科目及び選択科目合わせて24単位以上	

（注）資格取得を目的として履修する場合は、事前の説明が必要であるため、学務課に申し出ること。

④ 上級情報処理士について

以下の授業科目を修得することによって、上級情報処理士称号認定の申請ができる。

認定申請に必要な単位	対応する授業科目
必修科目（4科目 8単位以上） 基礎的実務実践力（2単位以上） 専門的実務実践力（4単位以上） 学修継続力（2単位以上）	情報科学概論 2単位 情報基礎演習 2単位 ビジネス情報学 2単位 PBL演習 2単位
選択科目（次のⅠ、Ⅱ、Ⅲ群から、それぞれの必要単位数を満たし、計16単位以上）	
領域Ⅰ 「基礎的実務実践力分野」 8単位以上	セキュリティ概論 2単位 表計算演習 2単位 基礎統計学 2単位 文書処理演習 2単位 プレゼンテーション演習 2単位 データベース演習 2単位 WEBデザイン演習 2単位
領域Ⅱ 「専門的実務実践力分野」 4単位以上	情報資格演習 2単位 プログラミング基礎 2単位 プログラミング応用 2単位
領域Ⅲ 「学習継続力分野」4単位以上	人間文化演習 2単位 ビジネスモデル論 2単位 卒業研究演習 4単位
必修科目及び選択科目合せて 24単位以上	

（注）資格取得を目的として履修する場合は、事前の説明が必要であるため、学務課に申し出ること。

2. 単位制

単位制とは、卒業要件を単位数で表し、要求された単位数の修得によって卒業を認める制度である。

(1) 単位の算定

単位の算定は、普通の講義・演習については週1コマ(90分)15週または30週の授業を受け、その試験等に合格した場合に所定の単位が与えられる。

ただし、特別な演習や実習・実技のような科目の場合は、特別な算定の仕方があるので注意すること。

1年間の履修制限単位数は、40単位である。

(2) 必修科目、選択科目、自由科目

1) 必修科目

全員が履修し、単位を修得しなければならない科目である。したがって、1科目でも必修科目を未修得の場合は、合計単位を満たしても卒業できない。履修年次に指定のあるものは、その年次に履修しなければならない。

2) 選択科目

定められた条件の中から、各自の意思で自由に選べる科目である。この中には所属する専攻によって、必修と定められた科目(選択必修科目)もあるので注意すること。履修年次の指定にも注意すること。

3) 自由科目

1年間の履修制限単位数(40単位)を超えて履修を希望する場合、又は重複履修(1度単位認定をされた科目の再履修)を希望し、科目担当教員の承認を得た場合は、自由科目登録となる。

自由科目は卒業単位として認定されない。また、重複履修科目は単位認定が行われない。

(3) 卒業に必要な単位

人間文化学部を卒業し「学士」の称号を得るためには、人間文化学部で4年以上在学し、合計124単位以上修得しなければならない。

卒業に必要な単位とその内訳は、次のとおりである。

科目区分		卒業規定単位	備考	
共通 教養 科目	初年次教育科目	2単位		
	基礎科目	20単位		
	第1外国語科目	8単位		
	第2外国語科目	2単位		
	コンピュータ科目	6単位		
	キャリア形成科目	4単位		
	スポーツ健康科目	2単位		
	計	44単位		
専門 科目	日本理解専攻	心理・生活専攻	地域共生専攻	ビジネス専攻
	主専攻 (必修科目) (選択科目)	40単位 (12単位) (28単位)		
	副専攻	24単位		
	他専攻	10単位	主専攻、副専攻以外 の専攻から10単位 以上を修得する こと	
	計	74単位		
卒業研究科目		6単位		
卒業要件単位計		124単位		

3. カリキュラムマップ

全体図

建学の精神

豊かな知識と技術とをもって経済的に独立する女性



- 1 豊かな教養と専門性の両立
- 2 専門知識・技能の高度化
- 3 論理的思考力、問題解決能力、分析力及び判断力

卒業要件単位 124

共通教養科目
44単位

おもにC p 1と対応

専門科目
74単位

主専攻40 副専攻24
他専攻10

おもにC p 2と対応

卒業研究科目
6単位

おもにC p 3と対応

共通教養科目関係図

アカデミックスキル

人間文化入門（初年次教育科目）
PBL演習（基礎科目）
論理と表現（基礎科目）

基礎科目

第1外国語科目 第2外国語科目
（英語）

32単位

建学の精神がいう
”豊かな知識”

キャリア形成科目

コンピュータ科目

10単位

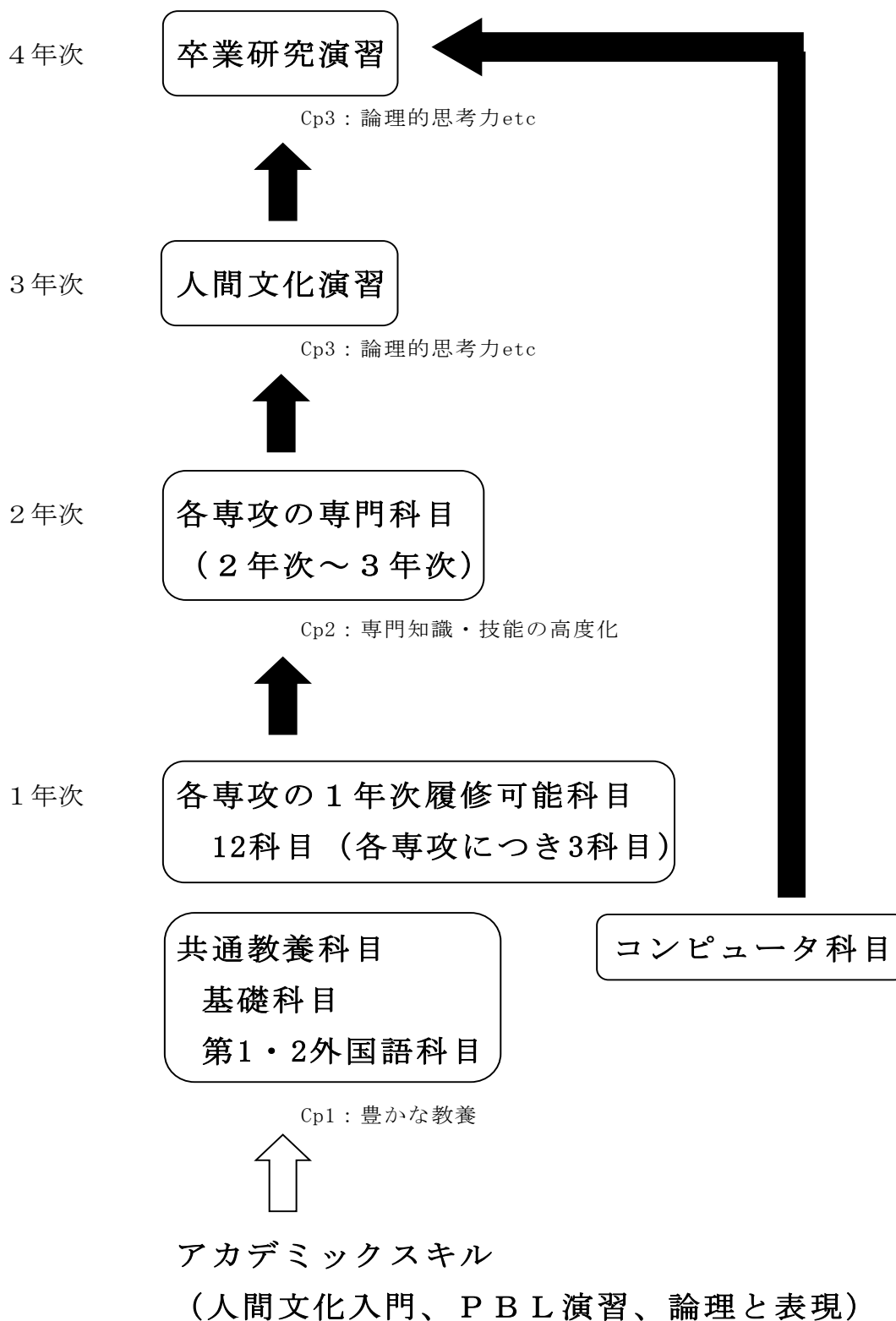
建学の精神がいう
”経済的な独立と
その基礎になる技術”

スポーツ健康科目

2単位

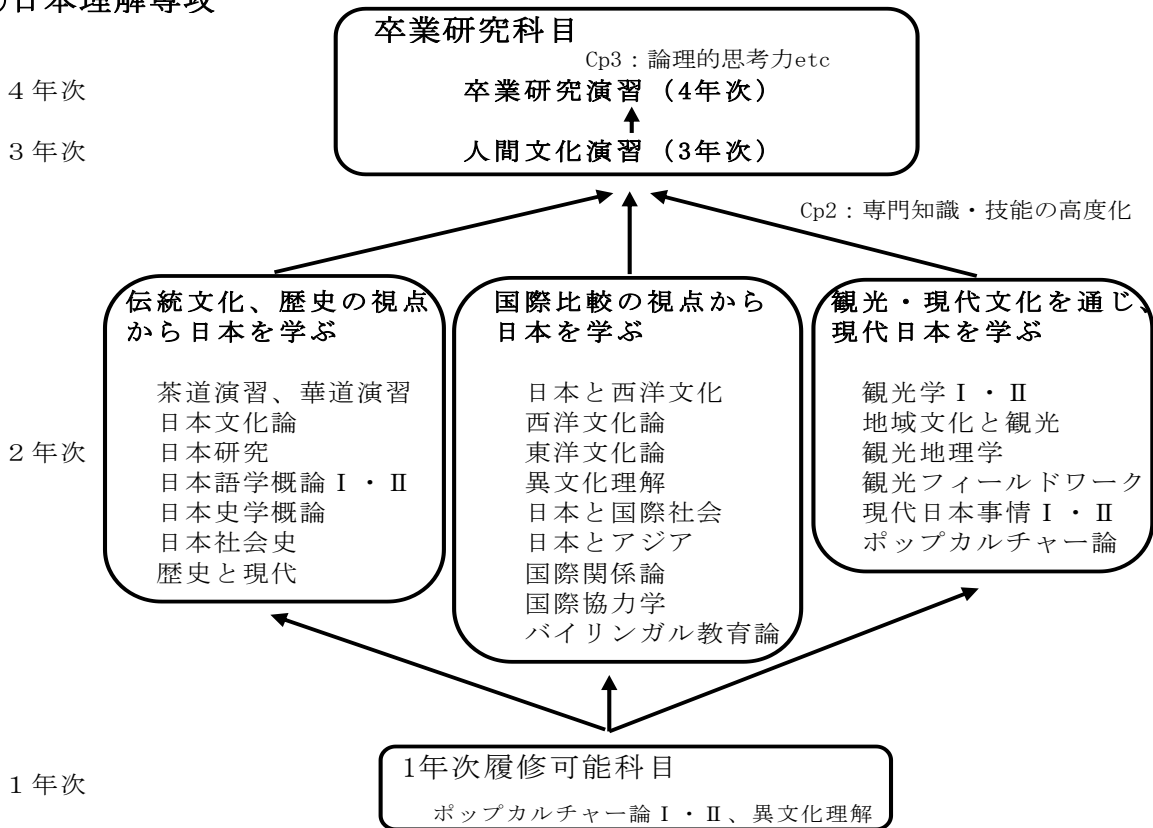
建学の精神がいう
”健全な身体”

年次体系

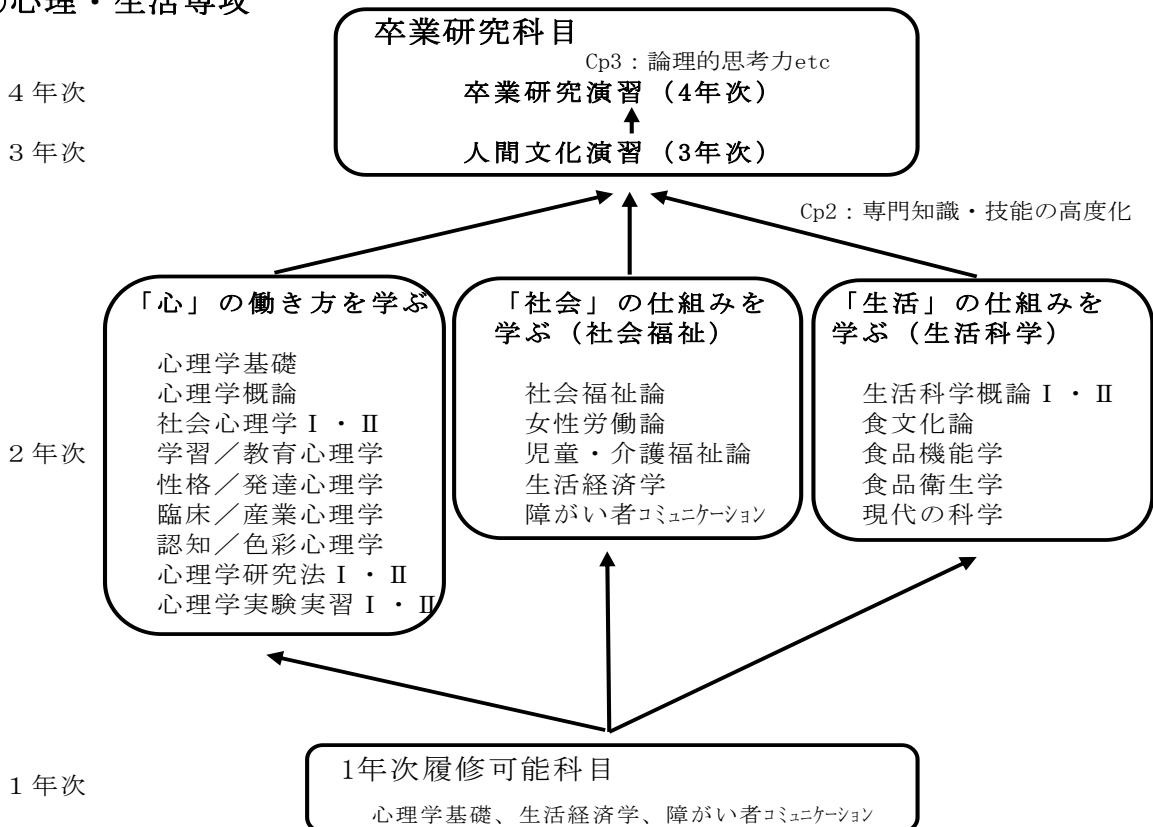


専攻ごとのカリキュラム・マップ

①日本理解専攻



②心理・生活専攻



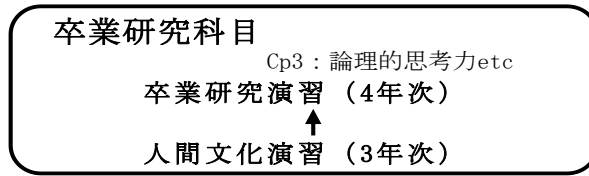
③地域共生専攻

4年次

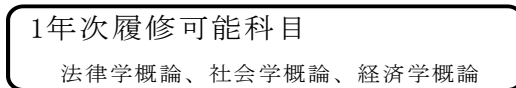
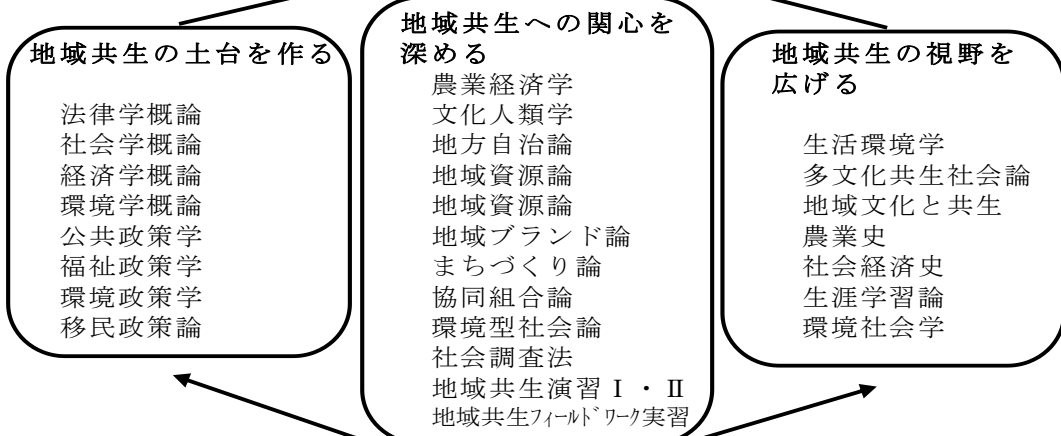
3年次

2年次

1年次



Cp2: 専門知識・技能の高度化



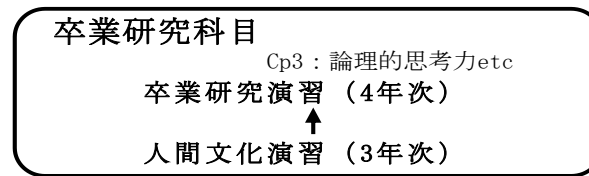
④ビジネス専攻

4年次

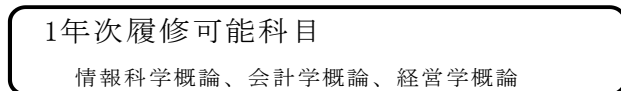
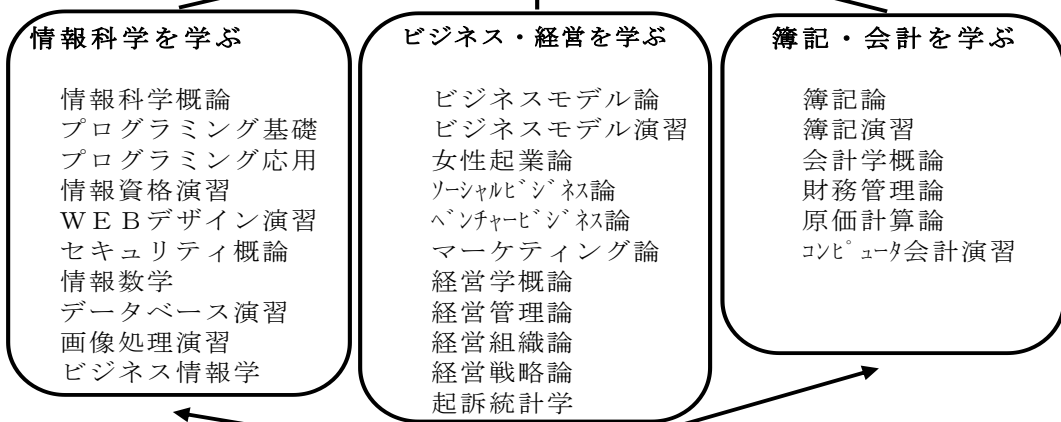
3年次

2年次


1年次











Cp2: 専門知識・技能の高度化




4. 年次別教育課程表(2023・2024年度入学者)

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【共通教養科目】(初年次教育科目)				卒業要件単位数 2単位							
授業科目	担当者			単位数		開講期間・年次					
	職名	氏名	必修	選択	期間	年次					
						1年	2年	3年	4年		
11010	人間文化入門	教授	太田和良幸 他	2		半期	●				
【共通教養科目】(基礎科目)				卒業要件単位数 20単位							
11020	現代と人間	教授	岡庭 義行	2		半期	●				
11030	人文科学と人間	准教授	原島 雅之	2		半期	●				
11040	社会科学と人間	教授	中村 塑	2		半期	●				
11050	自然科学と人間	准教授	呉 鷹	2		半期	●				
11060	論理と表現	教授	大屋 伸彦	2		半期	●				
11070	PBL演習	准教授	日坂 彰	2		半期	●				
11080	日本文化入門	教授	梶原 健嗣	2		半期	●				
11090	日本国憲法	教授	太田和良幸	2		半期	●				
11100	現代社会と女性	教授	中村 博子	2		半期	●				
11110	仕事と人生	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期	●				
【共通教養科目】(第1外国語科目)				卒業要件単位数 8単位							
12011	英語 I A-1	非常勤講師	栗崎 由子	8	1	半期	●				
12012	英語 I A-2	非常勤講師	栗崎 由子		1	半期	●				
12021	英語 I B-1	非常勤講師	安藤 郁子		1	半期	●				
12022	英語 I B-2	非常勤講師	安藤 郁子		1	半期	●				
12031	英語 I C-1				1	半期	●				
12032	英語 I C-2				1	半期	●				
12041	英語 I D-1				1	半期	●				
12042	英語 I D-2				1	半期	●				
12051	英語 II A-1	非常勤講師	栗崎 由子		1	半期		●			
12052	英語 II A-2	非常勤講師	栗崎 由子		1	半期		●			
12061	英語 II B-1	准教授	山崎 寿美子		1	半期		●			
12062	英語 II B-2	准教授	山崎 寿美子		1	半期		●			
12071	英語 II C-1				1	半期		●			
12072	英語 II C-2				1	半期		●			
12081	英語 II D-1				1	半期		●			
12082	英語 II D-2				1	半期		●			
※英語 I A・IB・II A・II Bで8単位 又は 英語 I C・ID・II C・II Dで8単位											

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
- → 履修不可


【共通教養科目】(第2外国語科目)				卒業要件単位数 2単位						
授 業 科 目		担 当 者		単 位 数		開 講 期 間 ・ 年 次				
		職 名	氏 名	必 修	選 択	期 間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
12091	中国語Ⅰ	教 授	市川 遥夏	2	1	半期	○	○		
12092	中国語Ⅱ	教 授	市川 遥夏		1	半期	○	○		
12101	スペイン語Ⅰ				1	半期	○	○		
12102	スペイン語Ⅱ				1	半期	○	○		
12111	日本語Ⅰ	准教授	清水 聖子		1	半期		○		
12112	日本語Ⅱ	准教授	清水 聖子		1	半期		○		
※中国語・スペイン語・日本語でいずれか2単位 ※入学時点でJLPT(N2)に合格又はEJU(日本語220点以上)を取得している者は、1年次でも日本語を履修することができる。										
【共通教養科目】(コンピュータ科目)				卒業要件単位数 6単位						
13010	情報基礎演習	准教授	呉 鷹	2		半期	●			
13020	文書処理演習	講 師	中野 慶昭	2		半期	●			
13030	表計算演習	講 師	中野 慶昭		2	半期	○	○		
13040	プレゼンテーション演習	准教授	呉 鷹		2	半期	□	○		
【共通教養科目】(キャリア形成科目)				卒業要件単位数 4単位						
14010	キャリアデザインⅠ	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期	□	●		
14020	キャリアデザインⅡ	准教授	日坂 彰	2		半期	□	□	●	
14030	秘書学概論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	□	○	○	
14040	秘書学演習	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	□	○	○	
【共通教養科目】(スポーツ健康科目)				卒業要件単位数 2単位						
15010	健康とスポーツ	教 授	中村 塑		2	半期	○			
15020	保健体育論	非常勤講師	佐藤 誠		2	半期	○			
		非常勤講師	佐藤 清香							
【専門科目】(日本理解専攻)				主専攻にする者:必修12単位を含めて40単位以上 副専攻にする者:必修・選択問わず24単位以上						
21010	日本文化論	教 授	岡庭 義行	2		半期	□	●		
21020	日本語学概論Ⅰ	准教授	部田 和美	2		半期	□	●		
21030	日本語学概論Ⅱ	准教授	部田 和美	2		半期	□	○	○	
21040	日本史学概論	教 授	梶原 健嗣	2		半期	□	○	○	
21050	日本社会史	教 授	梶原 健嗣	2		半期	□	○	○	
21060	歴史と現代	教 授	梶原 健嗣	2		半期	□	○	○	
21070	現代日本事情Ⅰ	准教授	部田 和美	2		半期	□	○	○	
21080	現代日本事情Ⅱ	准教授	部田 和美	2		半期	□	○	○	
21090	西洋文化論	講 師	栗林 慶		2	半期	□	○	○	
21100	日本と西洋文化	講 師	栗林 慶	2		半期	□	●		
21110	東洋文化論	准教授	山崎 寿美子		2	半期	□	○	○	
21120	日本とアジア	教 授	梶原 健嗣	2		半期	□	●		

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可


【専門科目】(日本理解専攻)										
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職 名	氏 名	必修	選択	期間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
21130	日本と国際社会	教授	梶原 健嗣	2		半期		●		
21140	国際関係論	教授	梶原 健嗣		2	半期		○	○	
21150	国際協力学	教授	梶原 健嗣		2	半期		○	○	
21160	異文化理解	准教授	清水 聖子		2	半期	○	○		
21170	バイリンガル教育論	准教授	清水 聖子		2	半期		○	○	
21180	観光学Ⅰ	教授	羽田 利久	2		半期		●		
21190	観光学Ⅱ	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21200	地域文化と観光	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21210	観光地理学	講 師	栗林 慶		2	半期		○	○	
21220	観光学フィールドワーク	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21230	日本研究	講 師	栗林 慶		2	半期		○	○	
21240	華道演習	非常勤講師	木原 邦子		2	半期		○	○	
21250	茶道演習				2	半期		○	○	
21260	ポップカルチャー論Ⅰ	非常勤講師	さちみ りほ		2	半期	○	○		
21270	ポップカルチャー論Ⅱ	非常勤講師	さちみ りほ		2	半期	○	○		
【専門科目】(心理・生活専攻)		主専攻にする者:必修12単位を含めて40単位以上 副専攻にする者:必修・選択問わず24単位以上								
22010	心理学基礎	准教授	原島 雅之		2	半期	○			
22020	心理学概論	教授	中村 博子	2		半期		●		
22030	社会心理学Ⅰ	准教授	原島 雅之	2		半期		●		
22040	社会心理学Ⅱ	准教授	原島 雅之		2	半期		○	○	
22050	学習心理学	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22060	教育心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22070	性格心理学	准教授	原島 雅之		2	半期		○	○	
22080	発達心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22090	臨床心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22100	産業心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22110	認知心理学	准教授	佐久間 直人	2		半期		●		
22120	色彩心理学	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22130	心理学研究法Ⅰ	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22140	心理学研究法Ⅱ	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22150	心理学実験実習Ⅰ	教授	中村 博子	2	通年			○	○	
		准教授	原島 雅之							
		准教授	佐久間 直人							

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
- → 履修不可


【専門科目】(心理・生活専攻)										
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職 名	氏 名	必修	選択	期間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
22160	心理学実験実習Ⅱ	教 授	中村 博子		2	通年	□	○	○	
		准教授	原島 雅之							
		准教授	佐久間 直人							
22170	現代の科学	准教授	佐久間 直人		2	半期	□	○	○	
22180	生活科学概論Ⅰ	教 授	市川 遥夏	2		半期	□	●		
22190	生活科学概論Ⅱ	教 授	市川 遥夏		2	半期	□	○	○	
22200	食文化論	教 授	市川 遥夏		2	半期	□	○	○	
22210	食品機能学	教 授	市川 遥夏	2		半期	□	●		
22220	食品衛生学	教 授	市川 遥夏		2	半期	□	○	○	
22230	社会福祉論	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期	□	●		
22240	女性労働論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	□	○	○	
22250	介護・児童福祉論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	□	○	○	
22260	生活経済学	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	○	○		
22270	障がい者コミュニケーション	非常勤講師	小川 雅夫		2	半期	○	○		
【専門科目】(地域共生専攻)		主専攻にする者:必修12単位を含めて40単位以上 副専攻にする者:必修・選択問わず24単位以上								
23010	法律学概論	教 授	太田和 良幸		2	半期	○	○		
23020	社会学概論	非常勤講師	晨 晃		2	半期	○	○		
23030	経済学概論	教 授	中村 壘		2	半期	○	○		
23040	環境学概論	教 授	岡庭 義行		2	半期	□	○	○	
23050	公共政策学	教 授	岡庭 義行	2		半期	□	●		
23060	福祉政策学	教 授	太田和 良幸		2	半期	□	○	○	
23070	環境政策学	教 授	岡庭 義行		2	半期	□	○	○	
23080	環境社会学	教 授	中村 壘		2	半期	□	○	○	
23090	生活環境学	教 授	市川 遥夏		2	半期	□	○	○	
23100	農業経済学	教 授	中村 壘	2		半期	□	●		
23110	文化人類学	准教授	山崎 寿美子	2		半期	□	●		
23120	地方自治論	教 授	岡庭 義行		2	半期	□	○	○	
23130	地域資源論	教 授	岡庭 義行		2	半期	□	○	○	
23140	地域ブランド論	准教授	山崎 寿美子		2	半期	□	○	○	
23150	まちづくり論	教 授	岡庭 義行		2	半期	□	○	○	
23160	循環型社会論	准教授	山崎 寿美子		2	半期	□	○	○	
23170	協同組合論	教 授	中村 壘		2	半期	□	○	○	
23180	移民政策論	講 師	栗林 慶	2		半期	□	●		
23190	多文化共生社会論	教 授	羽田 利久		2	半期	□	○	○	
23200	地域文化と共生	非常勤講師	晨 晃		2	半期	□	○	○	

- → この学年で履修(必修)
○ → この学年で履修することが望ましい
 → 履修不可

【専門科目】(地域共生専攻)										
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職 名	氏 名	必修	選択	期間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
23210	社会調査法	准教授	山崎 寿美子	2		半期		●		
23220	社会経済史	教 授	中村 塑		2	半期		○	○	
23230	農業史	教 授	中村 塑		2	半期		○	○	
23240	生涯学習論	教 授	太田和 良幸		2	半期		○	○	
23250	地域共生演習Ⅰ	講 師	栗林 慶		2	半期		○		
23260	地域共生演習Ⅱ	講 師	栗林 慶		2	半期		○	○	
23270	地域共生フィールドワーク実習	准教授	山崎 寿美子	2		半期			●	
【専門科目】(ビジネス専攻)		主専攻にする者: 必修12単位を含めて 40単位以上 副専攻にする者: 必修・選択問わず 24単位以上								
24010	情報科学概論	准教授	日坂 彰		2	半期	○	○		
24020	ビジネス情報学	教 授	大屋 伸彦	2		半期		●		
24030	プログラミング基礎	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24040	プログラミング応用	教 授	大屋 伸彦		2	半期			○	
24050	情報資格演習	准教授	日坂 彰	2		半期		●		
24060	WEBデザイン演習	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24070	セキュリティ概論	准教授	日坂 彰		2	半期		○		
24080	情報数学	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24090	データベース演習	教 授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24100	画像処理演習	講 師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24110	基礎統計学	教 授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24120	コンピュータ会計演習	教 授	大屋 伸彦		2	半期			○	
24130	ビジネスモデル論	教 授	羽田 利久	2		半期		●		
24140	ビジネスモデル演習	教 授	羽田 利久		2	半期		○	○	
24150	女性起業論	非常勤講師	久保田 裕子	2		半期		●		
24160	ソーシャルビジネス概論	講 師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24170	ベンチャービジネス論	教 授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24180	簿記論	准教授	呉 鳶	2		半期		●		
24190	簿記演習	准教授	呉 鳶		2	半期		○	○	
24200	会計学概論	准教授	呉 鳶		2	半期	○	○		
24210	財務管理論	准教授	呉 鳶		2	半期		○	○	
24220	原価計算論	准教授	呉 鳶		2	半期		○	○	
24230	経営学概論	講 師	中野 慶昭		2	半期	○	○		
24240	マーケティング論	講 師	中野 慶昭	2		半期		●		
24250	経営組織論	講 師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24260	経営管理論	教 授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24270	経営戦略論	講 師	中野 慶昭		2	半期		○	○	


- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【卒業研究科目】				卒業要件単位数 6単位						
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職名	氏名	必修	選択	期間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
31010	人間文化演習			2		通年			●	
	日本理解専攻	教 授	羽田 利久							
		教 授	梶原 健嗣							
		准教授	部田 和美							
		准教授	清水 聖子							
	心理・生活専攻	教 授	市川 遥夏							
		教 授	中村 博子							
		准教授	原島 雅之							
		准教授	佐久間 直人							
	地域共生専攻	教 授	岡庭 義行							
		教 授	中村 塑							
		准教授	山崎 寿美子							
		講 師	栗林 慶							
	ビジネス専攻	教 授	大屋 伸彦							
		准教授	日坂 彰							
		准教授	呉 鳶							
		講 師	中野 慶昭							
31020	卒業研究演習			4		通年				●
	日本理解専攻	教 授	羽田 利久							
		教 授	梶原 健嗣							
		准教授	部田 和美							
		准教授	清水 聖子							
	心理・生活専攻	教 授	市川 遥夏							
		教 授	中村 博子							
		准教授	原島 雅之							
		准教授	佐久間 直人							
	地域共生専攻	教 授	岡庭 義行							
		教 授	中村 塑							
		准教授	山崎 寿美子							
		講 師	栗林 慶							
	ビジネス専攻	教 授	大屋 伸彦							
		准教授	日坂 彰							
		准教授	呉 鳶							
		講 師	中野 慶昭							

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【外国人留学生日本語支援科目】				必要単位数 8単位							
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次					
		職名	氏名	必修	選択	期間	年 次				
							1年	2年	3年	4年	
41071	日本語ⅠA-1前	准教授	清水 聖子	1		半期	●				
41072	日本語ⅠA-1後	准教授	清水 聖子	1		半期	●				
41081	日本語ⅠA-2前			1		半期	●				
41082	日本語ⅠA-2後			1		半期	●				
41091	日本語ⅠB-1前	准教授	部田 和美	1		半期	●				
41092	日本語ⅠB-1後	准教授	部田 和美	1		半期	●				
41101	日本語ⅠB-2前			1		半期	●				
41102	日本語ⅠB-2後			1		半期	●				
41111	日本語ⅡA-前	准教授	清水 聖子	1		半期		●			
41112	日本語ⅡA-後	准教授	清水 聖子	1		半期		●			
41121	日本語ⅡB-前	准教授	部田 和美	1		半期		●			
41122	日本語ⅡB-後	准教授	部田 和美	1		半期		●			
41131	日本語ⅡC-前			1		半期		●			
41132	日本語ⅡC-後			1		半期		●			

4. 年次別教育課程表(2021・2022年度入学者)


- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【共通教養科目】(初年次教育科目)					卒業要件単位数 2単位						
授業科目	担当者			単位数		開講期間・年次					
	職名	氏名	必修	選択	期間	年次					
						1年	2年	3年	4年		
11010	人間文化入門	教授	太田和良幸 他	2		半期	●				
【共通教養科目】(基礎科目)					卒業要件単位数 20単位						
11020	現代と人間	教授	岡庭 義行	2		半期	●				
11030	人文科学と人間	准教授	原島 雅之	2		半期	●				
11040	社会科学と人間	教授	中村 塑	2		半期	●				
11050	自然科学と人間	准教授	呉 鷹	2		半期	●				
11060	論理と表現	教授	大屋 伸彦	2		半期	●				
11070	PBL演習	准教授	日坂 彰	2		半期	●				
11080	日本文化入門	教授	梶原 健嗣	2		半期	●				
11090	日本国憲法	教授	太田和良幸	2		半期	●				
11100	現代社会と女性	教授	中村 博子	2		半期	●				
11110	仕事と人生	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期	●				
【共通教養科目】(第1外国語科目)					卒業要件単位数 8単位						
12011	英語 I A	(英語 I A-1)	非常勤講師	栗崎 由子	8	2	通年	●			
12012		(英語 I A-2)	非常勤講師	栗崎 由子				●			
12021	英語 I B	(英語 I B-1)	非常勤講師	安藤 郁子		2	通年	●			
12022		(英語 I B-2)	非常勤講師	安藤 郁子				●			
12031	英語 I C	(英語 I C-1)				2	通年	●			
12032		(英語 I C-2)						●			
12041	英語 I D	(英語 I D-1)				2	通年	●			
12042		(英語 I D-2)						●			
12051	英語 II A	(英語 II A-1)	非常勤講師	栗崎 由子	2	通年		●			
12052		(英語 II A-2)	非常勤講師	栗崎 由子				●			
12061	英語 II B	(英語 II B-1)	准教授	山崎 寿美子	2	通年		●			
12062		(英語 II B-2)	准教授	山崎 寿美子				●			
12071	英語 II C	(英語 II C-1)			2	通年		●			
12072		(英語 II C-2)						●			
12081	英語 II D	(英語 II D-1)			2	通年		●			
12082		(英語 II D-2)						●			


※英語 I A・I B・II A・II Bで8単位 又は 英語 I C・I D・II C・II Dで8単位

- → この学年で履修(必修)
 ○ → この学年で履修することが望ましい
 ◻ → 履修不可


【共通教養科目】(第2外国語科目)				卒業要件単位数 2単位												
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次										
		職 名	氏 名	必修	選択	期間	年 次									
							1年	2年	3年	4年						
12091	中国語	教授	市川 遥夏	2	2	通年	○	○								
12092		教授	市川 遥夏				○	○								
12101	スペイン語						2	2	通年	○	○					
12102										○	○					
12111	日本語	准教授	清水 聖子							2	2	通年		○		
12112		准教授	清水 聖子											○		
※中国語・スペイン語・日本語でいずれか2単位 ※入学時点でJLPT(N2)に合格又はEJU(日本語220点以上)を取得している者は、1年次でも日本語を履修することができる。																
【共通教養科目】(コンピュータ科目)				卒業要件単位数 6単位												
13010	情報基礎演習	准教授	呉 蔭	2		半期	●									
13020	文書処理演習	講 師	中野 慶昭	2		半期	●									
13030	表計算演習	講 師	中野 慶昭		2	半期	○	○								
13040	プレゼンテーション演習	准教授	呉 蔭		2	半期	◻	○								
【共通教養科目】(キャリア形成科目)				卒業要件単位数 4単位												
14010	キャリアデザインⅠ	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期	◻	●								
14020	キャリアデザインⅡ	准教授	日坂 彰	2		半期	◻	◻	●							
14030	秘書学概論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	◻	○	○							
14040	秘書学演習	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	◻	○	○							
【共通教養科目】(スポーツ健康科目)				卒業要件単位数 2単位												
15010	健康とスポーツ	教 授	中村 塑		2	半期	○									
15020	保健体育論	非常勤講師	佐藤 誠		2	半期	○									
		非常勤講師	佐藤 清香													
【専門科目】(日本理解専攻)				主専攻にする者: 必修12単位を含めて 40単位以上 副専攻にする者: 必修・選択問わず 24単位以上												
21010	日本文化論	教 授	岡庭 義行	2		半期	◻	●								
21020	日本語学概論Ⅰ	准教授	部田 和美	2		半期	◻	●								
21030	日本語学概論Ⅱ	准教授	部田 和美		2	半期	◻	○	○							
21040	日本史学概論	教 授	梶原 健嗣		2	半期	◻	○	○							
21050	日本社会史	教 授	梶原 健嗣		2	半期	◻	○	○							
21060	歴史と現代	教 授	梶原 健嗣		2	半期	◻	○	○							
21070	現代日本事情Ⅰ	准教授	部田 和美		2	半期	◻	○	○							
21080	現代日本事情Ⅱ	准教授	部田 和美		2	半期	◻	○	○							
21090	西洋文化論	講 師	栗林 慶		2	半期	◻	○	○							
21100	日本と西洋文化	講 師	栗林 慶	2		半期	◻	●								
21110	東洋文化論	准教授	山崎 寿美子		2	半期	◻	○	○							
21120	日本とアジア	教 授	梶原 健嗣	2		半期	◻	●								

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可


【専門科目】(日本理解専攻)										
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職 名	氏 名	必修	選択	期間	年 次			
							1年	2年	3年	4年
21130	日本と国際社会	教授	梶原 健嗣	2		半期		●		
21140	国際関係論	教授	梶原 健嗣		2	半期		○	○	
21150	国際協力学	教授	梶原 健嗣		2	半期		○	○	
21160	異文化理解	准教授	清水 聖子		2	半期	○	○		
21170	バイリンガル教育論	准教授	清水 聖子		2	半期		○	○	
21180	観光学Ⅰ	教授	羽田 利久	2		半期		●		
21190	観光学Ⅱ	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21200	地域文化と観光	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21210	観光地理学	講師	栗林 慶		2	半期		○	○	
21220	観光学フィールドワーク	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
21230	日本研究	講師	栗林 慶		2	半期		○	○	
21240	華道演習	非常勤講師	木原 邦子		2	半期		○	○	
21250	茶道演習				2	半期		○	○	
21260	ポップカルチャー論Ⅰ	非常勤講師	さちみ りほ		2	半期	○	○		
21270	ポップカルチャー論Ⅱ	非常勤講師	さちみ りほ		2	半期	○	○		
【専門科目】(心理・生活専攻)		主専攻にする者: 必修12単位を含めて 40単位以上 副専攻にする者: 必修・選択問わず 24単位以上								
22010	心理学基礎	准教授	原島 雅之		2	半期	○			
22020	心理学概論	教授	中村 博子	2		半期		●		
22030	社会心理学Ⅰ	准教授	原島 雅之	2		半期		●		
22040	社会心理学Ⅱ	准教授	原島 雅之		2	半期		○	○	
22050	学習心理学	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22060	教育心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22070	性格心理学	准教授	原島 雅之		2	半期		○	○	
22080	発達心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22090	臨床心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22100	産業心理学	教授	中村 博子		2	半期		○	○	
22110	認知心理学	准教授	佐久間 直人	2		半期		●		
22120	色彩心理学	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22130	心理学研究法Ⅰ	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22140	心理学研究法Ⅱ	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22150	心理学実験実習Ⅰ	教授	中村 博子	2	通年			○	○	
		准教授	原島 雅之							
		准教授	佐久間 直人							

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【専門科目】(心理・生活専攻)										
授業科目		担当者		単位数		開講期間・年次				
		職名	氏名	必修	選択	期間	年次			
							1年	2年	3年	4年
22160	心理学実験実習Ⅱ	教授	中村 博子			2	通年			
		准教授	原島 雅之						○	○
		准教授	佐久間 直人							
22170	現代の科学	准教授	佐久間 直人		2	半期		○	○	
22180	生活科学概論Ⅰ	教授	市川 遥夏	2		半期		●		
22190	生活科学概論Ⅱ	教授	市川 遥夏		2	半期		○	○	
22200	食文化論	教授	市川 遥夏		2	半期		○	○	
22210	食品機能学	教授	市川 遥夏	2		半期		●		
22220	食品衛生学	教授	市川 遥夏		2	半期		○	○	
22230	社会福祉論	非常勤講師	赤羽根 和恵	2		半期		●		
22240	女性労働論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期		○	○	
22250	介護・児童福祉論	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期		○	○	
22260	生活経済学	非常勤講師	赤羽根 和恵		2	半期	○	○		
22270	障がい者コミュニケーション	非常勤講師	小川 雅夫		2	半期	○	○		
【専門科目】(地域共生専攻)										
主専攻にする者: 必修12単位を含めて40単位以上 副専攻にする者: 必修・選択問わず24単位以上										
23010	法律学概論	教授	太田和 良幸		2	半期	○	○		
23020	社会学概論	非常勤講師	晨 晃		2	半期	○	○		
23030	経済学概論	教授	中村 塑		2	半期	○	○		
23040	環境学概論	教授	岡庭 義行		2	半期		○	○	
23050	公共政策学	教授	岡庭 義行	2		半期		●		
23060	福祉政策学	教授	太田和 良幸		2	半期		○	○	
23070	環境政策学	教授	岡庭 義行		2	半期		○	○	
23080	環境社会学	教授	中村 塑		2	半期		○	○	
23090	生活環境学	教授	市川 遥夏		2	半期		○	○	
23100	農業経済学	教授	中村 塑	2		半期		●		
23110	文化人類学	准教授	山崎 寿美子	2		半期		●		
23120	地方自治論	教授	岡庭 義行		2	半期		○	○	
23130	地域資源論	教授	岡庭 義行		2	半期		○	○	
23140	地域ブランド論	准教授	山崎 寿美子		2	半期		○	○	
23150	まちづくり論	教授	岡庭 義行		2	半期		○	○	
23160	循環型社会論	准教授	山崎 寿美子		2	半期		○	○	
23170	協同組合論	教授	中村 塑		2	半期		○	○	
23180	移民政策論	講師	栗林 慶	2		半期		●		
23190	多文化共生社会論	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
23200	地域文化と共生	非常勤講師	晨 晃		2	半期		○	○	

- → この学年で履修(必修)
○ → この学年で履修することが望ましい
 → 履修不可

【専門科目】(地域共生専攻)										
授業科目	担当者		単位数		開講期間・年次					
	職名	氏名	必修	選択	期間	年次				
						1年	2年	3年	4年	
23210	社会調査法	准教授	山崎 寿美子	2		半期		●		
23220	社会経済史	教授	中村 塑		2	半期		○	○	
23230	農業史	教授	中村 塑		2	半期		○	○	
23240	生涯学習論	教授	太田和 良幸		2	半期		○	○	
23250	地域共生演習Ⅰ	講師	栗林 慶		2	半期		○		
23260	地域共生演習Ⅱ	講師	栗林 慶		2	半期		○	○	
23270	地域共生フィールドワーク実習	准教授	山崎 寿美子	2		半期			●	
【専門科目】(ビジネス専攻) 主専攻にする者: 必修12単位を含めて40単位以上 副専攻にする者: 必修・選択問わず24単位以上										
24010	情報科学概論	准教授	日坂 彰		2	半期	○	○		
24020	ビジネス情報学	教授	大屋 伸彦	2		半期		●		
24030	プログラミング基礎	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24040	プログラミング応用	教授	大屋 伸彦		2	半期			○	
24050	情報資格演習	准教授	日坂 彰	2		半期		●		
24060	WEBデザイン演習	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24070	セキュリティ概論	准教授	日坂 彰		2	半期		○		
24080	情報数学	准教授	日坂 彰		2	半期		○	○	
24090	データベース演習	教授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24100	画像処理演習	講師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24110	基礎統計学	教授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24120	コンピュータ会計演習	教授	大屋 伸彦		2	半期			○	
24130	ビジネスモデル論	教授	羽田 利久	2		半期		●		
24140	ビジネスモデル演習	教授	羽田 利久		2	半期		○	○	
24150	女性起業論	非常勤講師	久保田 裕子	2		半期		●		
24160	ソーシャルビジネス概論	講師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24170	ベンチャービジネス論	教授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24180	簿記論	准教授	呉 篤	2		半期		●		
24190	簿記演習	准教授	呉 篤		2	半期		○	○	
24200	会计学概論	准教授	呉 篤		2	半期	○	○		
24210	財務管理論	准教授	呉 篤		2	半期		○	○	
24220	原価計算論	准教授	呉 篤		2	半期		○	○	
24230	経営学概論	講師	中野 慶昭		2	半期	○	○		
24240	マーケティング論	講師	中野 慶昭	2		半期		●		
24250	経営組織論	講師	中野 慶昭		2	半期		○	○	
24260	経営管理論	教授	大屋 伸彦		2	半期		○	○	
24270	経営戦略論	講師	中野 慶昭		2	半期		○	○	

- → この学年で履修(必修)
- → この学年で履修することが望ましい
-  → 履修不可

【卒業研究科目】				卒業要件単位数 6単位							
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間・年次					
		職名	氏名	必修	選択	期間	年 次				
							1年	2年	3年	4年	
31010	人間文化演習			2		通年				●	
	日本理解専攻	教 授	羽田 利久								
		教 授	梶原 健嗣								
		准教授	部田 和美								
		准教授	清水 聖子								
	心理・生活専攻	教 授	市川 遥夏								
		教 授	中村 博子								
		准教授	原島 雅之								
		准教授	佐久間 直人								
	地域共生専攻	教 授	岡庭 義行								
		教 授	中村 塑								
		准教授	山崎 寿美子								
		講 師	栗林 慶								
	ビジネス専攻	教 授	大屋 伸彦								
		准教授	日坂 彰								
		准教授	呉 鳶								
		講 師	中野 慶昭								
31020	卒業研究演習			4		通年					●
	日本理解専攻	教 授	羽田 利久								
		教 授	梶原 健嗣								
		准教授	部田 和美								
		准教授	清水 聖子								
	心理・生活専攻	教 授	市川 遥夏								
		教 授	中村 博子								
		准教授	原島 雅之								
		准教授	佐久間 直人								
	地域共生専攻	教 授	岡庭 義行								
		教 授	中村 塑								
		准教授	山崎 寿美子								
		講 師	栗林 慶								
	ビジネス専攻	教 授	大屋 伸彦								
		准教授	日坂 彰								
		准教授	呉 鳶								
		講 師	中野 慶昭								

- → この学年で履修(必修)
 ○ → この学年で履修することが望ましい
 □ → 履修不可

【外国人留学生日本語支援科目】				必要単位数 8単位							
授 業 科 目		担当者		単位数		開講期間	開講期間・年次				
		職名	氏名	必修	選択		年 次				
								1年	2年	3年	4年
41071	日本語 I A-1	(日本語 I A-1前)	准教授	清水 聖子	2	通年	●				
41072		(日本語 I A-1後)	准教授	清水 聖子			●				
41081	日本語 I A-2	(日本語 I A-2前)			2	通年	●				
41082		(日本語 I A-2後)					●				
41091	日本語 I B-1	(日本語 I B-1前)	准教授	部田 和美	2	通年	●				
41092		(日本語 I B-1後)	准教授	部田 和美			●				
41101	日本語 I B-2	(日本語 I B-2前)			2	通年	●				
41102		(日本語 I B-2後)					●				
41111	日本語 II A	(日本語 II A-前)	准教授	清水 聖子	2	通年	□	●			
41112		(日本語 II A-後)	准教授	清水 聖子			□	●			
41121	日本語 II B	(日本語 II B-前)	准教授	部田 和美	2	通年	□	●			
41122		(日本語 II B-後)	准教授	部田 和美			□	●			
41131	日本語 II C	(日本語 II C-前)			2	通年	□	●			
41132		(日本語 II C-後)					□	●			

5. 履修方法

(1) 履修の計画

各年度における履修計画は、開設科目や各年度の授業時間割表をもとに、授業概要をよく読み選択すること。

(2) 履修登録

各年次において履修しようとする授業科目は、当該年度の指定された期日に、指定の方法で履修登録を行わなければならない。単位取得の重要な手続きになるので、以下の留意事項を熟読して、誤りのないようにすること。

なお、履修科目は、学期の途中で変更することはできない。

[履修登録の留意事項]

① 履修科目の申告

授業科目を履修するためには、各年度において指定された期日、方法で履修登録をしなければならない。指定の期日までに履修登録がなされなかった場合は、履修の意思がないものとして扱う。

② 履修登録と受講

履修登録がされていない授業科目については、授業に出席しても試験を受けられず、単位は認定されない。

③ 年間履修単位数

各年度で1年間に登録できる履修単位数は、40単位以内とする。ただし、GPA評価が3.0以上の場合、46単位を上限として履修することができる。希望者は、履修登録の際に申し出ること。これを越えた登録科目は、自由科目となり、卒業単位には算入されない。履修登録の際、自由科目とする授業科目を申告すること。

④ 履修登録時の要件

人間文化演習の履修に当たっては、2年次までに30単位以上を修得していること。また、人間文化演習の単位を修得していない場合には、原則として、卒業研究演習の履修を認めない。

⑤ 重複履修

前年度までに単位を取得した授業科目の再履修を希望する場合、科目担当教員の承認を得た場合には、自由科目登録となり、単位認定は行われぬ。

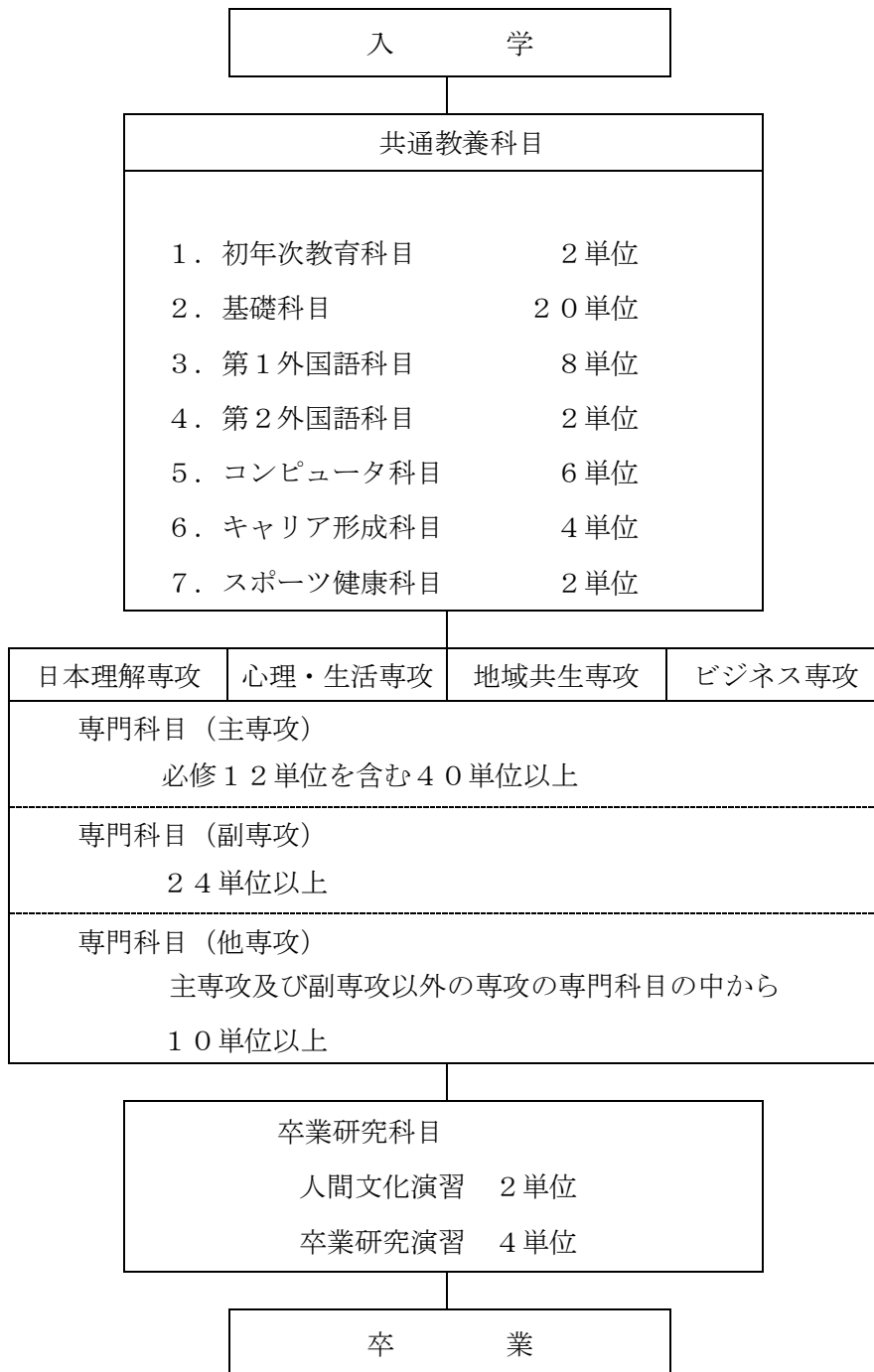
(3) 履修カード

履修申告と併せて、履修カードを提出しなければならない。履修カードは、授業科目担当者への履修申告となるので必ず提出しなければならない。

[留意事項]

- ① 履修カードは、1科目につき1枚用意し、授業の初回に担当教員の指示により提出すること。
- ② 履修カードを担当教員に提出しても、履修登録を行っていない場合は単位認定は行われぬ。

(4) 履修の流れ



6. 専攻と研究指導教員

本学人間文化学部では、「日本理解」、「心理・生活」、「地域共生」、「ビジネス」の4つの専攻を設けている。

2年次後期から、4専攻のいずれかに「主専攻」として所属し、そこで卒業論文作成に取り組むことになる。「主専攻」以外に「副専攻」を選択し、さらに「他専攻」の専門科目を履修して、幅広い教養を身につける。「他専攻」とは、「主専攻」及び「副専攻」以外の専攻を指す。

(1) 専攻の選択

2年次の学生は、前期終了前に行われる専攻選択ガイダンスにおいて、各専攻の説明を受けて、「主専攻」「副専攻」に所属するための申請書を提出する。**指定の期日までに申請書を提出しなかった学生の所属は、希望する専攻がないものとみなし大学で決定する。**

また、専攻への申請数に大きな偏りがある場合は、成績（GPA）、出席率、全学漢字実力テストのスコア、キャンパスポイント（P33 参照）等を基準に、大学が所属を決定する。

「主専攻」の所属学生数には上限があり、希望する「主専攻」に入れるとは限らない。

(2) 研究指導教員の選択

2年次の学生は、冬期休暇明けの全学年ガイダンスでの各教員の研究及び指導分野のテーマや説明を聞いて、「主専攻」の教員の中から、卒業研究指導を受けたい教員を選択する。

教員の卒業研究指導担当学生数には上限があり、希望者の数に偏りがある場合は、その調整は専攻の教員間で行われる。

■キャンパスポイント

大学への貢献度によって付与される。下表のイベントには積極的に参加すること。

キャンパスポイントの獲得ポイント数に応じて、毎年度、優秀活動賞として若干名を表彰する。

キャンパスポイント付与イベントとポイント数一覧

	イベント名	ポイント数				
		参加	遅刻・早退	特別付与		
1	入学式	10	5	20	「歓迎の辞」など	
2	ガイダンス	10	5	20	通訳などでの補助	
3	撫子祭	準備及び片付け (1日単位)	20		10	実行委員会活動／出展者
		当日(1日単位)	10		20	
	連携行事	ポイントは撫子祭に準ずる			産業まつりへの出展等	
4	卒業式予行	10	5			
	卒業式	10	5	20	「送辞」など	
5	卒業論文発表会	10			卒業論文発表者を除く	
6	全学漢字実力テスト (各回単位)	10				
7	オープンキャンパス	20		10	事前準備	
8	就職セミナー	10				
9	大学広報活動	20		10	大学案内に協力 事前準備 など	
10	大学正課外活動	20		10	事前準備	
11	学校説明会・出前授業等	20		10	事前準備	
12	なでしこ祭	10		20	事前準備	
13	四街道市国際交流協会 日本語スピーチ発表会	30				
14	ボランティア活動 (撫子祭関連行事除く)	20		10	事前準備	
15	その他	10 ～30				

7. クラス担任制と履修相談

(1) クラス担任制

入学時に5名～10名のクラスを設け、クラス担任が配置されているので、学修等で困っていることがあれば相談すること。クラス担任は、ガイダンス時に発表する。

(2) 履修相談

クラス担任による履修相談に加え、学務課でも常に履修相談ができる。

8. 単位認定

履修登録科目について、その試験に合格したときは、科目それぞれについて所定の単位が認定される。

なお、特別な単位認定として次のものがある。

(1) 他大学及び大学以外の教育施設等において履修した科目の単位の認定

他大学及び大学以外の教育施設等において履修した科目は、60単位を超えない範囲で、本学において修得したものと認定されることもある。

(2) 入学前の既修得単位の認定

本学に入学する前に大学等において修得した科目の単位は、60単位を超えない範囲で、認定することができる。

(3) 編入学・転入学生の既修得単位の認定

本学に編入学及び転入学を許可された者で、入学する前に大学等において修得した科目の単位の取扱いについては、別に定める規程に従い、既修得単位としての認定を受けることができる。

(4) その他

① 日商簿記検定2級合格者には「簿記論」の2単位を認定する。

② TOEIC[®]500点以上取得した者には、共通教養科目（第一外国語）「英語」について、2単位上限として認定する場合がある。

9. 外国人留学生日本語支援科目の履修方法

(1) 外国人留学生日本語支援科目の位置づけ

外国人留学生に対し、本学の授業科目を受けていくための基礎力を育成するため、支援科目として日本語科目を開設している。この科目は卒業要件単位以外の予科として設けるものであり、この科目そのものには単位が付与されない。

(2) 外国人留学生日本語支援科目の履修

日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格していない者は、外国人留学生日本語支援科目の履修が必要である。**当該科目において、下記の所定の単位が取得できなければ、卒業研究演習の単位は授与されない。**

なお、入学時に日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格している者は「認定単位」となり、履修は免除となる。

入学後に取得した場合は、必ず学務課に申し出ること。

(3) 外国人留学生日本語支援科目一覧

授 業 科 目	授業方法	単位数	期 間	開講年次		必要要件 単位数
				1 年	2 年	
日本語ⅠA-1前	演習	1	半期	○		8 単位
日本語ⅠA-1後	演習	1	半期	○		
日本語ⅠA-2前	演習	1				
日本語ⅠA-2後	演習	1				
日本語ⅠB-1前	演習	1	半期	○		
日本語ⅠB-1後	演習	1	半期	○		
日本語ⅠB-2前	演習	1				
日本語ⅠB-2後	演習	1				
日本語ⅡA-前	演習	1	半期		○	
日本語ⅡA-後	演習	1	半期		○	
日本語ⅡB-前	演習	1	半期		○	
日本語ⅡB-後	演習	1	半期		○	
日本語ⅡC-前	演習	1				
日本語ⅡC-後	演習	1				